

脱炭素社会づくりに貢献することで、 企業の新たな強みがつくれます。

<p>✓ 優位性の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 競争力強化 ● 売上・受注拡大 	<p>✓ 知名度・認知度の向上</p>	<p>✓ 光熱費・燃料費の低減</p>
--	---------------------	---------------------

サプライヤーに排出量の削減を求める企業に対する訴求力の向上

社員のモチベーション向上、人材獲得等を通じた企業活動の持続可能性向上

非効率なプロセスの改善や設備の更新によるコスト削減

サービス利用料 (上限:5 ID)

ひとつ目のID	1,100円 (月額・税込)	2つ目以降のID	1IDあたり2,200円 (月額・税込)
---------	----------------	----------	----------------------

2024年10月1日現在

申込方法

STEP1 お申し込み ● 富士宮信用金庫宛てにお申し込み書類をご提出

STEP2 必要情報のご登録 ● WEBサイトにて必要情報をご登録 (企業名、メールアドレス、申込コード等) ● [ご登録はこちら](#)

STEP3 富士宮信用金庫よりご案内 ● ご登録のメールアドレスに届く「利用開始日」と「利用者ID」と「初期PW」をご確認

STEP4 初期設定

- 入力用帳票をダウンロード
- Excelマクロを実行する設定・通信設定を実施 (1回のみ)
- 温室効果ガス排出量の算定項目を設定

ご利用開始

推奨環境

項目	内容
推奨OS	Microsoft® Windows 10 32bit/64bit 日本語版
RAM	1ギガバイト (GB) RAM (32ビット) または 2GB RAM (64ビット)
画面サイズ	1024×768ピクセル以上
ブラウザ	Microsoft®Edge Google Chrome
ディスク空き容量	100MB以上
通信機器	インターネット接続端末
表計算ソフト	Microsoft® Excel2016 MSO (16.0.4266.1001) ~ Excelで実行されるマクロからインターネット接続が可能であることを前提としております。

お申し込み・お問い合わせは富士宮信用金庫営業店窓口まで

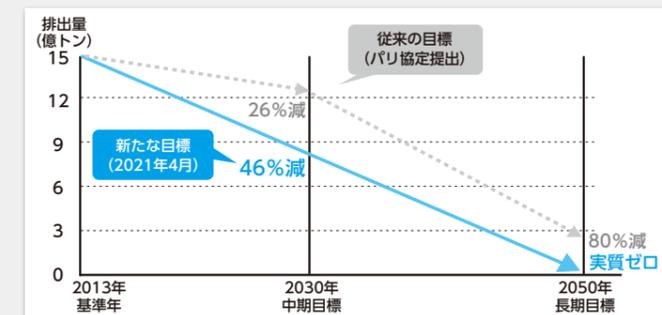


2050年までに温室効果ガス (GHG) の排出を実質ゼロに

地球温暖化の進行は私たちの未来に大きな影響を及ぼす恐れがあります。しかし、私たちは未来を変える力を持っています。地域の脱炭素化のため、一緒に行動し、2050年までに温室効果ガスの排出ゼロを目指しましょう。私たちの未来を守るために、今こそ行動の時です。

● 温室効果ガス排出量の削減目標引き上げ

2021年4月、政府の中期目標が、26%減から46%減に引き上げられました。再生可能エネルギーの普及やエネルギー効率の改善など、さまざまな取り組みが求められます。



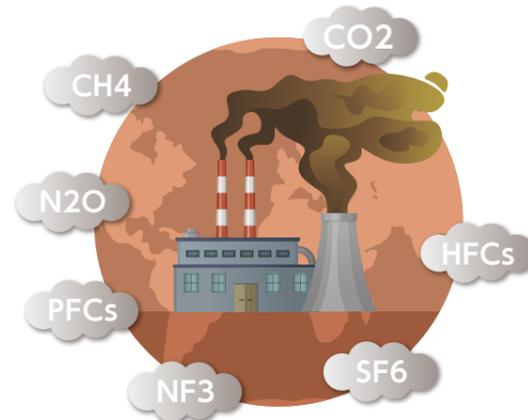
温室効果ガスが増加することによって、 気候変動や海面上昇などの影響が懸念されています。

温室効果ガス (GHG) とは、大気中に存在するガスのうち、地球の表面から放射される赤外線を吸収し、地球の温度を上昇させる効果を持つガスのことを指します。

主な温室効果ガスには二酸化炭素 (CO₂)、メタン (CH₄)、一酸化二窒素 (N₂O)、フロンガス類※などがあります。

※フロンガス類はハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)、パーフルオロカーボン類 (PFCs)、六フッ化硫黄 (SF₆)、三フッ化窒素 (NF₃) に分類できます。

[GHG] Greenhouse Gasの略称

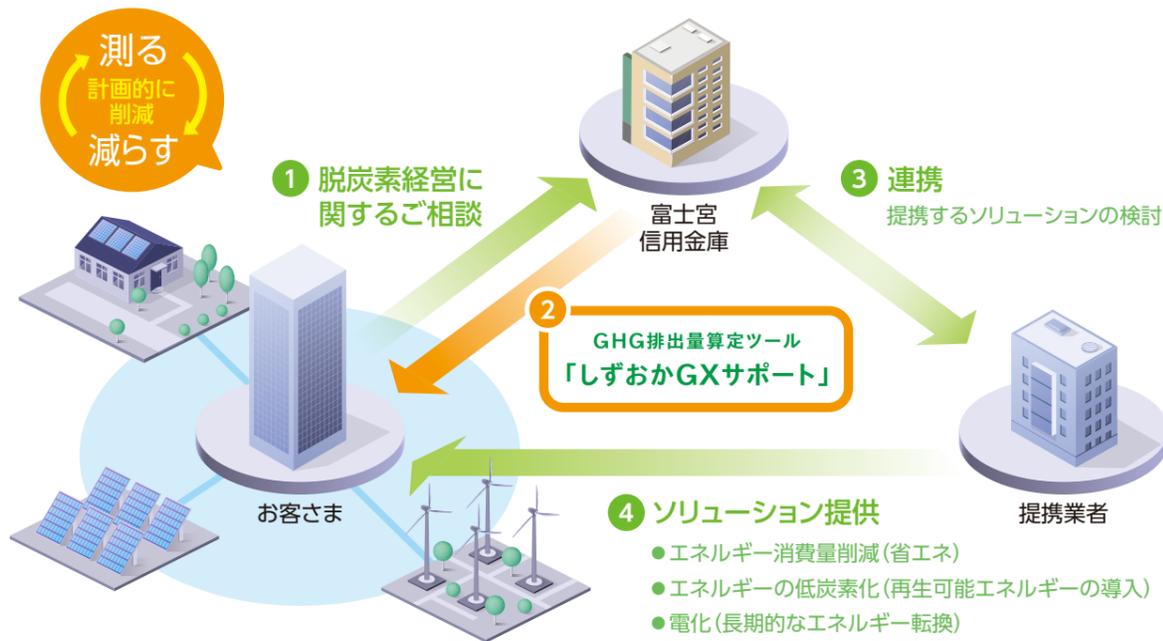


まずは、温室効果ガス排出量を算定し、 削減ターゲットを特定しましょう。

GHG排出量算定ツール 「しずおかGXサポート」

富士宮信用金庫は、温室効果ガス排出量算定に関する専門的なサービスを提供し、お客さまの脱炭素経営に伴走します。

- 拠点ごとの環境情報を効率的に集約し見える化をサポート
- 温室効果ガス排出量の計算をシステムで自動化、IoTで効率よく集計・レポート
- データをグラフで可視化し情報開示、目標設定や進捗管理が可能

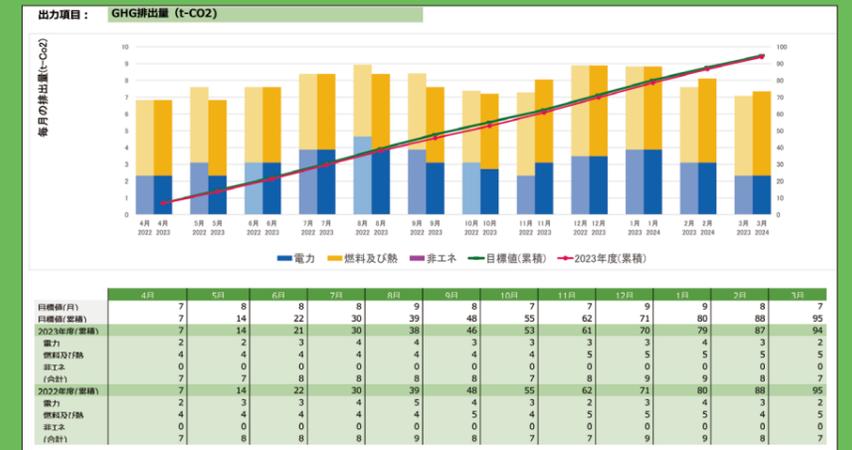


「しずおかGXサポート」のご利用に 特別なソフトウェアやスキルは必要ありません。

誰でも簡単! グラフで見える化 慣れ親しんだExcelベース

- 目標設定・進捗管理の機能を搭載
データをグラフで可視化し情報開示、目標設定や進捗管理が可能
- 報告書類へのデータ活用に便利
Excelベースなので入力も簡単。紙でのプリントアウトも可能
- エネルギー使用量の入力で自動算定
複雑な計算式や入力ルールの設定は不要。共通操作で算定業務を標準化

グラフ表示シート



温室効果ガス排出量及びエネルギー使用状況を棒グラフ及び累積折れ線グラフで表示します。



計画策定、補助金、資金調達までサポート 安心の伴走支援

サービスの強みは何と言っても「伴走支援」。メールやチャットボットによる対応ではなく、富士宮信用金庫の担当者が対応するので、いつでも気軽にお問い合わせが可能。

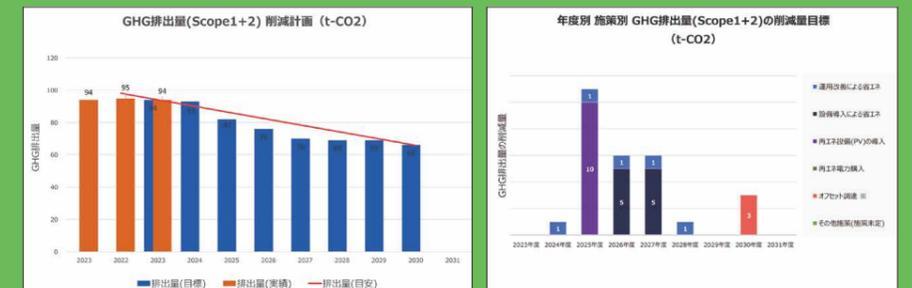
- 静岡県温室効果ガス排出削減計画書制度のご案内
- 省エネ診断・支援業者のご紹介
- 各自治体の補助金申請のご支援
- 省エネ設備やJクレジット導入のご提案
- サステナブルファイナンスのご提案

国際的に認められた算定・報告基準 GHGプロトコル対応



GHGプロトコル対応なので、大手企業から報告を求められても安心。排出係数も最新の数値に自動アップデート。

GHG(温室効果ガス)排出量 (Scope1+2) の削減目標設定シート



このシートではGHG(温室効果ガス)排出量 (Scope1+2) の削減目標を設定します。基準とする年度からゴールの年度までの目標削減率を入力すると、年次/月次の目標を自動算出することができます。「削減計画」欄には、どのような手段で温室効果ガス排出量を削減するかを、計画として入力することができます。当該年度の実績と比較し、削減取組みの進捗管理にお使いください。